

2019年1月から2019年12月の間に当院皮膚科で薬疹と診断され、 治療を受けた患者さんへのお願い

現在、当院ではレセプト等情報を用いた薬疹に関する統計を行っています。

<研究の目的と背景>

薬疹は体内に摂取された薬剤、あるいはその代謝産物によって、皮膚や粘膜に発疹をきたします。薬疹の出現時期と薬剤の投与期間、発疹型などから可能性のある薬剤を絞り込みますが、原因が特定できないことも多いのが現状です。本研究では年齢、性別、投与期間、原因薬剤などのデータをもとに統計学的にデータを解析することを目的としています。

<対象者>

2019年1月から2019年12月に、当院皮膚科で薬疹と診断され、治療を受けた方を対象とします。

<研究等における医学倫理的配慮について>

施錠可能な診察室内のコンピュータでデータを収集し、IDや氏名を切り離して解析し、患者さんの匿名性に十分留意し調査を行います。

<この研究に参加することによる利益・不利益>

介入を行わないため不利益を生じることはありません。解析にあたって使用するデータは個人を特定できないデータのみを使用しますので、患者さん個人のプライバシーは完全に保護されます。

本解析実施について当院ホームページへ公表することにより、対面での説明や同意などの手続きに代えさせていただきます。研究対象に含まれていると考えられ、本解析への参加に同意いただけない場合は担当者にご連絡ください。

施設名：山口県立総合医療センター

責任者：皮膚科 白水舞、山田隆弘